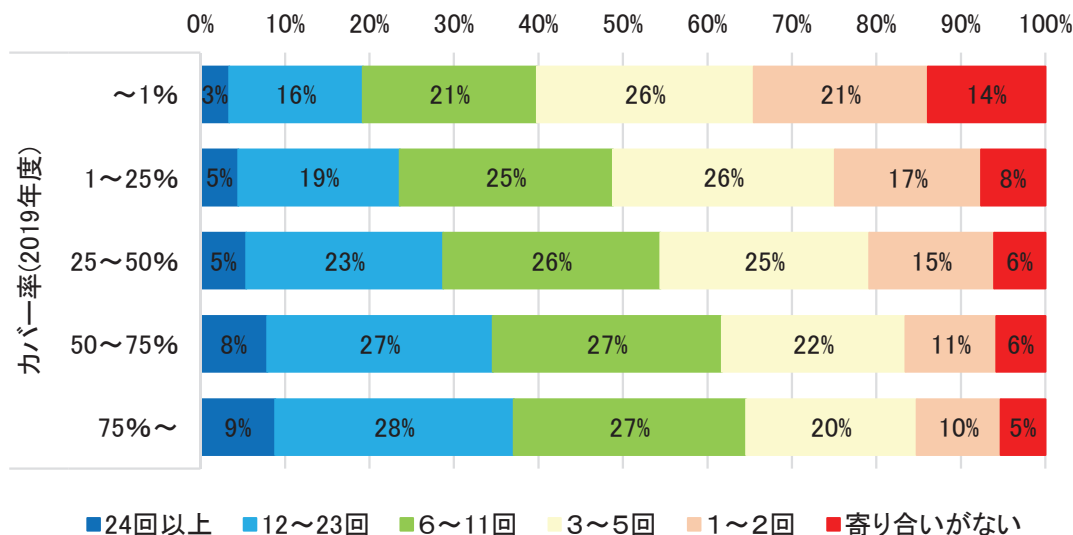


V 多面的機能支払交付金の効果の評価

【社会】

<図表V-2⑥>

寄り合いの開催状況と市町村単位の多面的機能支払のカバー率との関係



※ 各カバー率の範囲に該当する市町村の平均値を示したものの。

資料：農林業センサス（2010年（平成22年）、2015年（平成27年）、2020年（令和2年））
多面的機能支払カバー率（2019年度（令和元年度）実績）

V 多面的機能支払交付金の効果の評価

【社会】

<図表V-2⑦>



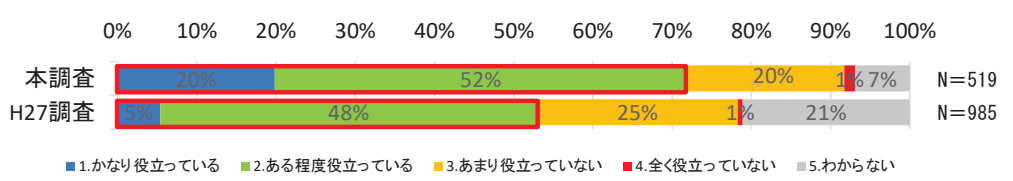
V 多面的機能支払交付金の効果の評価

【経済】

<図表 V-3①>

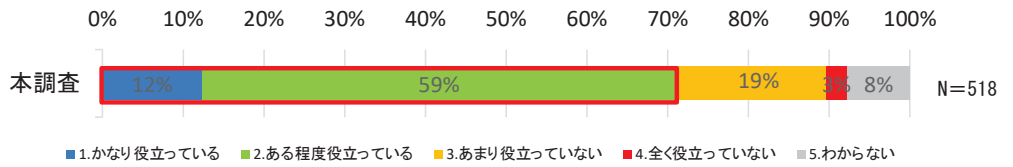
農地利用集積への寄与

農地の利用集積や集積に向けた話し合い等のきっかけになるなど、多面的機能支払交付金の取組は役立っていますか。



地域農業や農業用施設等への関心の醸成等による地域農業発展への寄与

多面的機能支払交付金の取組は、非農業者が地域の農業や農業用水、農業用施設等に関心を持つきっかけになるなど、地域農業の発展に役立っていますか。



新規就農者から見た本交付金の取組

新規就農者Aさん	新規就農者Bさん
恒例行事となっていて、他の農業者の日常を知るよい機会となっている。情報収集、周りを見渡すことができ、地域との結びつきも強くなる。積極的な呼びかけで参加を促しているの、地域に溶け込むきっかけになっていると思う。	回覧板での案内や、近隣住民からの活動の声掛けがあり、新しく外から来た人でも、活動があることを知ることができる。外から来た人にとっては、地域に溶け込むきっかけとなっていて、つながりができるためよいと思う。

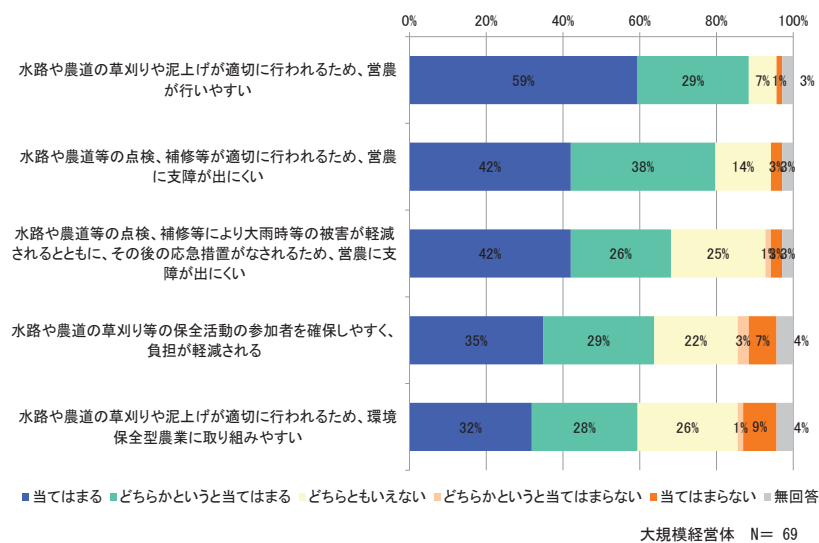
資料：令和2年度 対象組織アンケート

V 多面的機能支払交付金の効果の評価

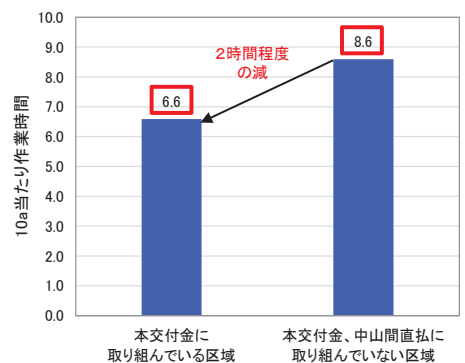
【経済】

<図表 V-3②>

本交付金の取り組みが農業経営等にも与える影響(大規模経営体アンケート)



水路、農道等の保安全管理活動に要する時間(1年・10a当たり時間)(大規模経営体アンケート)



本交付金に取り組んでいる区域、取り組んでいない区域の両者に時間の記載のある経営体 N= 17

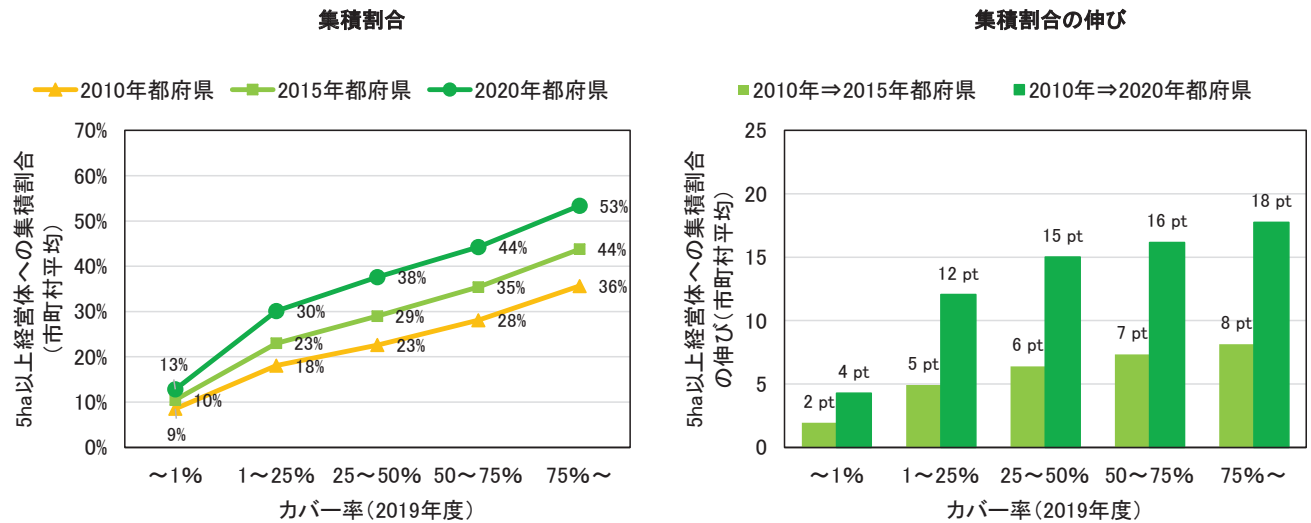
資料：令和3年度 大規模経営体アンケート

V 多面的機能支払交付金の効果の評価

【経済】

<図表V-3③>

農地利用集積割合と市町村単位の多面的機能支払のカバー率との関係

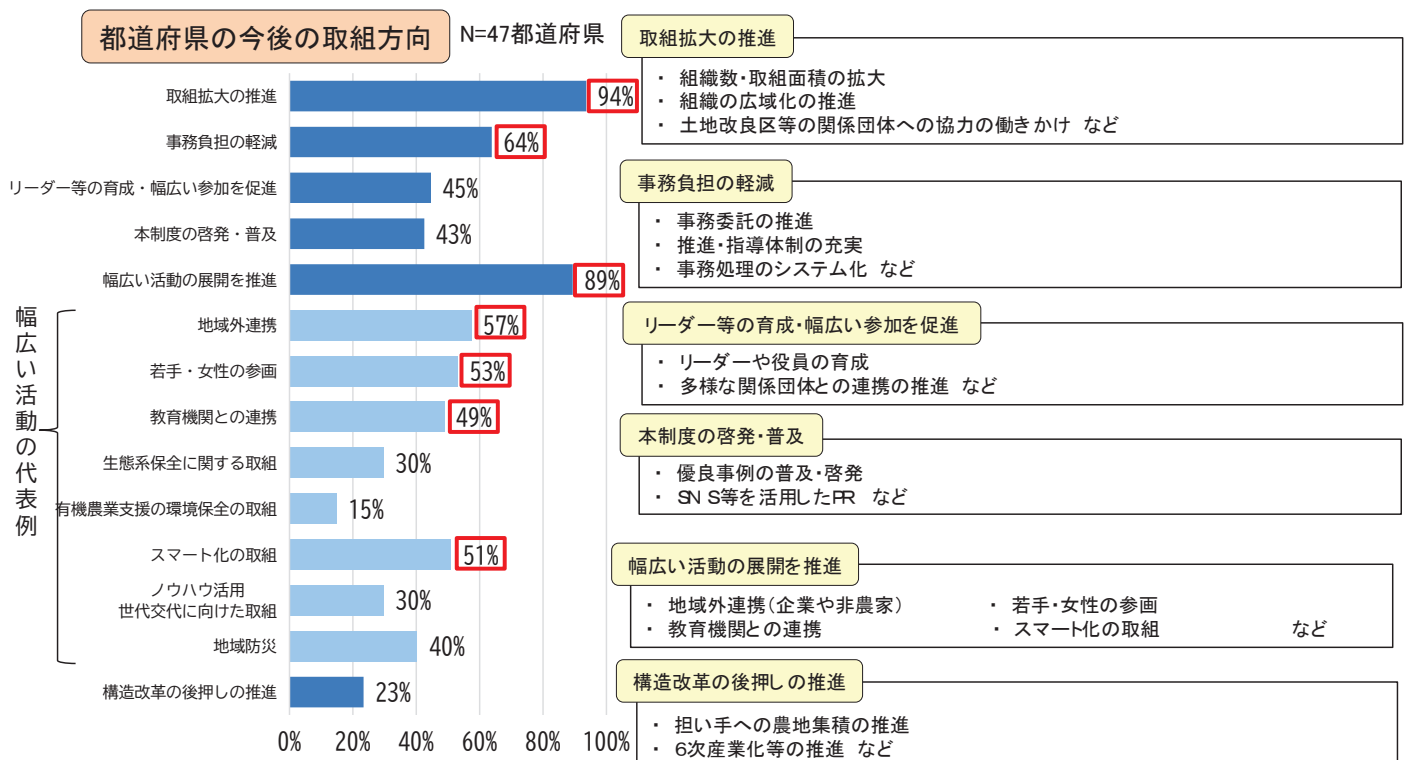


※ 集積割合 = $\frac{\text{経営耕地面積が5ha以上である農業経営体の耕地面積の合計}}{\text{全ての農業経営体の経営耕地面積の合計}}$

資料：農林業センサス（2010年（平成22年）、2015年（平成27年）、2020年（令和2年））
多面的機能支払カバー率（2019年度（令和元年度）実績）

VI 課題と今後の展開方向

<図表VI-1>



資料：令和5年度 都道府県の施策の評価